

第 218 回  
定例探鳥会

日時：2005 年 2 月 13 日 (日) 天候：晴

コース：高来神社 高麗山 八俣山 浅間山 地獄沢 高来神社

今日もいつものように、集合時間前に高麗山の南斜面を飛ぶ10羽位のイカルの群れが見られました。集合場所の高来神社ではイカルとシメが木にとまり、スコープでも見ることができました。

高麗山へ登る道にアオバトの羽が落ちていました。まだそんなに古くはない2枚の尾羽でした。冬でもこの付近にアオバトがやってきている証拠です。途中で20羽くらいのイカルの群れに出会いました。ときどききれいなさえずりが聞かれますが、木の中ほどにとまるためになかなか姿をハッキリと見ることはできません。枝の陰にとまっているイカルを、非常に苦しい体勢でやっとスコープに捉えることができました。

大堂ではカワラヒワの群れが行ったりきたりしています。20羽くらいいたようです。ルリビタキのタイプが木の下で暗がりで見られました。

浅間山まで登ったのですが、今日はあまり鳥の姿が見えません。そこで、一度ここで中間鳥合わせをやってから、地獄沢を回って神社まで戻ろうということになりました。

地獄沢へ向かう下り坂でイカルの声が聞こえてきました。そのうち、林の上空を飛ぶ30羽くらいの群れを見つけました。しばらく行くと、またイカルの群れが……。スギの木から地上に下りて何かを食べているようです。50羽くらいが地面と木の間を行ったり来たりしています。黒い実のようなものを食べているのですが、何か分かりません。KさんとYさんが急斜面を登って確認に行きましたが、確実ではありませんがムクの実のようでした。

それにしても今回はアオジが一度も観察されませんでした。こんな日もあるんですね。

参加者

参加人数 26 名 (敬称略)

- |             |           |            |             |             |
|-------------|-----------|------------|-------------|-------------|
| 1. 鈴木 逸子    | 2. 吉尾 孝   | 3. 平塚 津矢子  | 4. 木田 ハマ    | 5. 吉田 宣子    |
| 6. 小宮 昇     | 7. 小宮 かをる | 8. 松下 弓子   | 9. 古尾谷 七郎   | 10. 室野 義晴   |
| 11. 紺 龍彦    | 12. 八木 正  | 13. 大谷 秋代  | 14. 小野 肇    | 15. 片倉 暹    |
| 16. 山田 文則   | 17. 小林 久枝 | 18. 別所 三郎  | 19. 富田 和之   | 20. 鈴野 嘉久   |
| 21. 南 博     | 22. 澤田 興三 | 23. (田端 裕) | 24. (内山規矩雄) | 25. (金子 典芳) |
| 26. (岩佐 昌夫) |           |            |             |             |

見聞きした鳥

種類数 23 種 (ドバトを含む)

- |          |             |             |          |          |
|----------|-------------|-------------|----------|----------|
| 1. アオサギ  | 2. トビ       | 3. キジバト     | 4. ドバト   | 5. コゲラ   |
| 6. アオゲラ  | 7. ヒヨドリ     | 8. モズ       | 9. ルリビタキ | 10. シロハラ |
| 11. ツグミ  | 12. ウグイス    | 13. シジュウカラ  | 14. ヤマガラ | 15. メジロ  |
| 16. クロジ  | 17. カワラヒワ   | 18. シメ      | 19. イカル  | 20. スズメ  |
| 21. ムクドリ | 22. ハシボソガラス | 23. ハシブトガラス |          |          |

## 今シーズンの冬鳥たちの傾向を探る

オオイヌノフグリ、ホトケノザ、ヒメオドリコソウが咲き始めました。この冬は暖冬という予報でしたが、最近の体感温度では寒い冬です。12月は平均気温が平年より+1.5で確かに暖かかったのですが、1~2月は平年並みだったようです。気温の変化が激しいためか、冬鳥の様子がいつもと違っていろいろだという声をよく聞きます。こまたんメンバーからたくさん寄せられる身近なフィールドでの鳥の情報から、今シーズンの冬鳥たちの傾向を探ってみたいと思います。あくまでも筆者の個人的な見解・感覚ですので、反論をお待ちしています。

**アオジ** ... 冬鳥としては一番めだつはずなのになんとなく少ないように感じます。先月の高麗山定例探鳥会では記録されませんでした。吉沢や鷹取山の林の中でもあまり声が聞こえてきません。

**クロジ** ... 吉沢、鷹取山で多数記録されています。アオジよりも多いように感じる時もあります。

**カシラダカ** ... 吉沢、鷹取山、土屋ではホオジロ類の中で最も多数が見られています。土屋では100羽を超える大群も記録されました。花水川、渋田川の土手でも、20~50羽くらいの群れが見られます。

**マヒワ** ... 毎年、吉沢や鷹取山では100羽近くの群れがにぎやかに鳴きながら飛ぶのですが、今シーズンはまったく姿を現していません。宮ヶ瀬や山北の方でも少ないようです。

**ウソ** ... 声は1~2回聞きましたが、姿を見ていません。例年そんなに多くはないのですが、見たい鳥です。サクラの季節に湘南平で記録がありますので、これからも期待できます。



**アトリ** ... 吉沢と鷹取山でそれぞれ1回ずつの記録があります。あまり見られることはないので、珍しい記録です。左の写真( )は金子さんが吉沢で撮ったものです。

**トラツグミ** ... 今シーズンの記録はいまのところ1回だけです。例年見られている吉沢での記録がありません。

**ユリカモメ** ... シーズン初めには花水川、渋田川、鈴川で見られていましたが、この頃はまったく飛来しなくなりました。セグロカモメも少ないようです。

**タゲリ** ... 数年前までは茅ヶ崎が飛来地として有名でしたが、平塚市に移ってきたようです。今シーズンは片岡、広川の畑地で多数が記録されており、20~30羽の群れも見られています。右の写真は下倉さんが片岡で撮影しました。

**ソウシチョウ** ... 以前からときどき見られていましたが、この冬は群れが観察されるようになってきました。2月19日には鷹取神社境内の木の下で、約20羽がハゼの実を啄ばんでいました。吉沢、鷹取山では声もよく聞かれます。



## なるほど・ザ・野鳥 (No.15)

野鳥たちのふしぎな行動や生態のおもしろい話をインターネットなどから集めています。それらの中から一つか二つずつを紙面に余裕があるときにこのコーナーで紹介していきます。

### (17) 腹が減っては渡りはできぬ - 昼、渡る鳥。夜、渡る鳥

渡り鳥には主に、昼に渡る鳥と夜渡る鳥がいます。昼に渡る鳥は通例、飛翔力が強いが、飛びながらエサを捕らえる種類がほとんどで、アマツバメ、ツバメ、タカ類がそうです。

多くの渡り鳥は夜に渡りをしますが、このうちの大部分はまったくの夜行性ではなく昼もけっこう長い距離を移動します。渡りの主要な部分である長距離飛行は夜に行われます。この夜間飛行の原因は、おそらく採餌と関係しているのでしょう。昼間、長距離の飛行をしてエサを採ることは非常に困難です。そして、空腹状態で夜に目的地に到着しなければなりません。だから、終日採餌と夜間の飛行によって中継地に到着し、その地で数日間休息と採餌をする、ということを繰り返して最終目的地に到着します。この例で最も知られているのはガン、カモ類の渡りです。彼らが秋の夕焼け空をV字型の編隊を組んで飛んでゆく光景を見た人は多いことでしょう。

### 【お知らせ】

#### コアジサシの台地作り

こまたんと親交の深い西湘グループからのお知らせです。

コアジサシの繁殖のための台地作りを行います。作業としては台地に撒く白石拾いで1時間半程度の時間です。簡単な昼食を用意します。

日時：3月26日(土) 午前9時から受付開始 雨天決行

場所：酒匂川右岸 飯泉堰下中州 (駐車場はあります)

持ち物：軍手、タオル、雨具

#### 鷹取山・吉沢自然観察会(第50回市民探鳥会)

日時：4月17日(日) 9時15分から(午後2時頃に松岩寺で解散の予定)、雨天中止

集合： 神奈中バス「生沢」バス停前 東の池 午前9時

JR平塚駅 北口 地下道降り口付近 午前8時15分(8:30発のバスに乗車)

JR二宮駅 南口 階段下 午前8時30分(8:45発のバスに乗車)

<注> とはバスで移動しますが、利用できるのはそれぞれ1本だけです。

集合時間に遅れないようにご注意願います

コース：東の池～谷戸川～鷹取山～霧降の滝～松岩寺

持ち物：お弁当と飲み物(必ず用意してください)、双眼鏡、図鑑、筆記用具など

ご注意：集合場所と解散場所が違いますので、車で参加の方はご注意願います。

コースにはトイレがありません。ご承知おきください。松岩寺にはあります。

コースの付近にはお店はありませんので、必ず昼食の準備をお願いします。

#### 定例カウント調査

吉沢 & 土屋 4月2日(第1土曜日)

鷹取山 4月9日(第2土曜日)

4月から集合時間が午前6時に変わります。1時間早くなりますので、参加予定の方は

ご注意願います。高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合。午前中に解散。雨天中止

#### 問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

## 鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

### アオバト情報

#### 冬のアオバト情報

- 1/下旬 二宮町、桜美園(ゴミ処理場)、1羽が横枝にとまっていた
- 2/7 東京都府中市、多磨霊園に隣接する浅間山、地上でドングリを採餌
- 2/13 大磯町虫窪、羽3枚(1/中~2/初の頃のものと思われる)を拾う
- 2/18 京都府、京都御苑、14羽、地上でアラカシの実を採餌(24個を一気に飲み込んだ個体も観察)
- 2/19 京都御苑、45羽、高木にとまっていた、地上での採餌は観察できず
- 2/26 京都御苑、3ヶ所で計20羽、アラカシの実を採餌する個体も確認
- 2/26 中井町岩倉、12羽、谷戸の畑の上空を飛ぶ

### 花水川・平塚大橋のサギねぐら調査

| 観察日  | コサギ | ダイサギ | アオサギ | ゴイサギ | サギ合計 | ムクドリ |
|------|-----|------|------|------|------|------|
| 2/9  | 3   | 0    | 0    | 0    | 3    | 約500 |
| 2/14 | 3   | 0    | 0    | 0    | 3    | 少数   |
| 2/18 | 3   | 0    | 0    | 0    | 3    | 0    |
| 2/21 | 4   | 0    | 0    | 0    | 4    | 約300 |
| 2/23 | 3   | 0    | 0    | 0    | 3    | 0    |
| 3/2  | 3   | 0    | 0    | 0    | 3    | 約600 |
| 3/6  | 2   | 0    | 0    | 0    | 2    | 約800 |

### その他の野鳥情報

- クロジ : 2/10 平塚市、吉沢の池、地上で採餌
- シロハラ : 2/10 平塚市、吉沢の池、地上で採餌
- ハギマシコ : 2/12 山北町川西、20羽、林道脇の斜面の草地で草の実を啄んでいた
- コミズク : 2/14 平塚市広川、1羽、畑から飛び立つ(ハシボソガラスが近づき騒いでいた)
- ソウショウ : 2/19 大磯町、鷹取神社、約20羽が地上で採餌(ハゼの実)
- イカル : 2/22 宮ヶ瀬、早戸川林道、ヌルデの実を大きな嘴で噛んでいた
- アトリ : 2/26 平塚市吉沢、1羽( )、吉沢の池の近くでカワラヒワの群れに混ざっていた
- ウグイス : 2/27 花水川(高麗大橋と平塚大橋の間)、1羽、さえずりの初音
- アオサギ : 2/27 花水川(花水橋と高麗大橋の間)、1羽、脚と嘴が赤みを帯びた婚姻色に変わっていた
- ヒガラ : 3/5 吉沢、3羽、木の梢付近を小さな声で鳴きながら移動
- キクイタダキ : 3/5 吉沢、4羽、スギの梢付近でときどきホバリングしながら採餌

次回の定例探鳥会は2005年4月10日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第217号 / 3月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>  
日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>